



のべおか



市議会だより

第60号

平成26年8月1日発行
(2014年)

発行:延岡市議会
編集:広報・広聴特別委員会

〒882-0813 延岡市東本小路121-1
TEL(0982) 22-7029

シリーズ ～延岡の観光スポット(ひむか遊パークうみウララ*編)～

*魅力あふれる北浦・熊野江・浦城・島野浦エリアの愛称



快水浴場百選に選ばれた「下阿蘇ビーチ」

今年の夏は
どこ行こうかね。



須美江家族旅行村

ひむか遊パーク
うみウララ



オオスリバチ珊瑚礁群



国指定天然記念物
北浦古江のきんもくせい



北浦浜木綿村のケビン

☆主な掲載内容

- ◆議会活動報告会開催…………… 2
- ◆6月議会で決まったこと… 3
- ◆一般質問ほか…………… 4～7
- ◆議会の構成、編集後記…… 8



開かれた議会を目指して

議会では議会活動報告会を開催しています!!

市議会では、議会基本条例に基づき、開かれた議会の一環として、議会活動報告会を開催しています。

報告会では、直近の定例議会での議案審議結果や各常任委員会が行った調査の経過などを報告し、参加者の皆様と意見交換を行っています。

4月には伊形地区、岡富地区、島浦地区、7月には北川地区、南方地区、東海・南浦・島浦地区（合同開催）、岡富・川中地区（合同開催）の計7会場で開催し、多くの皆様に参加していただきました。

そのときのアンケートのご意見や今後の開催予定は下の表をご覧ください。



▶報告会案内のチラシ配り
(イオン延岡店にて)

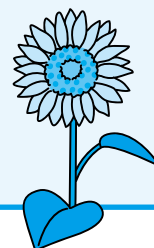
4月のアンケート結果より

良かった点

- ・実際に報告会を初めて聞いて、難しい言葉などがたくさん出てきたが、市議会がいろいろな活動を行っていることが分かったので良かった。
- ・議会だよりはよく読みますが、やはり議員からの生の声で聞くほうが、より詳しく分かった。
- ・前回より良かった。徐々に良くしていった欲しい。

改善して欲しい点

- ・配布された資料の内容は、報告されたことが全て網羅されていませんので、もう少し配慮した内容にしてほしい。
- ・各委員会の報告と資料を、もう少し充実して欲しい。
- ・表現等を含め内容をできるだけ分かりやすくして欲しい。



今後の開催予定

日程	会場
10月15日(水) 19:00～	一ヶ岡コミュニティセンター (南一ヶ岡)
	北方コミュニティセンター (北方町)
10月16日(木) 19:00～	延岡市社会福祉センター (三ツ瀬町)
	延岡市北浦公民館 (北浦町)

改善しました!!

上記の「改善して欲しい点」にもありますように、配布資料と説明の内容がバラバラでわかりづらいといったご意見や、スクリーンが遠くて見えにくいといったご意見がありましたので、7月に開催した議会活動報告会では、スクリーンと同じ内容の資料を出席者に配布するなど改善を試みました。

今後とも、市民の皆様に分かりやすい議会活動報告会を目指して取り組んでいきます。



▲島野浦島開発総合センター



6月議会で決まったこと

6月議会では、一般会計補正予算など18件の議案と意見書を1件可決し、請願2件を採択、陳情1件を継続審査としたほか、8件の報告を受けました。

また、一般質問では3日間で13名が登壇し、市長の政治姿勢をはじめ、九州保健福祉大学の新学部設置への支援や、城山再整備、島浦町振興など、多岐にわたる質疑が活発になされました。

議 案

平成26年度 延岡市一般会計補正予算
延岡市特別職職員給与条例の一部改正
延岡市税条例等の一部改正
延岡市非常勤消防団員退職報償金支給条例の一部改正
延岡市火災予防条例の一部改正
延岡市浜木綿村条例の一部改正
延岡市国民健康保険税条例の一部改正
延岡市須美江家族旅行村条例の一部改正
延岡市都市公園条例の一部改正
宮崎県北部広域行政事務組合規約の変更にに関する協議
財産の取得(移動書架)
財産の取得(小型動力ポンプ付積載車)
工事請負契約の締結(消防救急デジタル無線整備無線装置等設置工事)
市道の路線認定(4路線)
延岡西臼杵いじめ問題対策専門家委員会共同設置規約の制定に関する協議
工事請負契約の締結(南方中学校校舎改築建築主体工事)
監査委員の選任(後藤和則氏)
人権擁護委員候補者の推薦(甲斐典子氏)



▲南方中学校完成予想図

報 告 案 件

平成25年度 延岡市繰越明許費繰越計算書の報告
平成25年度 延岡市水道事業会計予算繰越計算書の報告
平成25年度 延岡市下水道事業会計予算繰越計算書の報告
専決処分報告(車両損傷事故に伴う和解及び損害賠償の額の決定)3件
専決処分報告(物損事故に伴う和解及び損害賠償の額の決定)2件

請 願・陳 情

子どもの医療費助成を小学校卒業まで引き上げを求める請願(採択)
手話言語法制定を求める意見書の提出を求める請願(採択)
特定秘密保護法の撤廃を求める意見書提出を求める陳情(継続審査)

可決した議案と報告などの一覧

各常任委員会で

1年間調査します!!

委員会名	年間の調査項目
総務 財政	・総合的な防災対策について ・公共施設維持管理計画とその運用について
都市 建設	・高速道路の整備・対策について ・市道の維持管理と生活道路の整備について
経済 環境	・6次産業化の推進について ・企業誘致と雇用創出の推進について
福祉 教育	・子ども・子育て支援の推進について ・城山周辺を含めた内藤記念館再整備の推進について

意見書を国に提出!!

延岡市議会では本市だけでは解決できない課題について、地方自治法に基づき、関係機関に意見書を提出しています。6月議会では、左記の意見書を可決し、国に提出しました。

「手話言語法(仮称)」制定を求める意見書

手話が音声言語と対等な言語であることを広く国民に広め、聞こえない子どもが手話を身につけ、手話で学べ、自由に手話が使え、更には手話を言語として普及、研究することのできる環境整備を目的とした「手話言語法(仮称)」を制定されるよう強く要望する。
(一部抜粋)



6月10日



稲田雅之議員(延岡きずな自民の会)
△九保大新学部学科への支援
△延岡道路ランプウェイ新設
△愛宕山以南の観光地開発 他



上杉泰洋議員(無所属クラブ)
△宮崎県離島振興計画
△津波避難タワーの整備
△乳幼児医療費助成拡大 他



早瀬賢一議員(友愛クラブ)
△人口減少社会の影響
△認知症ケア
△西階弓道場の維持管理 他



三上 毅議員(公明党市議団)
△津波避難場所の確保
△まちなか循環バス
△小中学校の防災教育 他



矢野戦一郎議員(友愛クラブ)
△九州保健福祉大への支援
△障害者優先調達推進法
△交通安全 他

6月11日



下田英樹議員(友愛クラブ)
△延岡南道路無料化への対策
△公契約条例の制定
△ごみ対策 他



河野治満議員(のべおか市民派クラブ)
△島浦町振興
△友内橋架け替え
△鹿児島市との交流 他



松田和己議員(友愛クラブ)
△企業誘致の現状と優遇措置
△スポーツ施設整備
△城山周辺を含む城山再整備 他



佐藤 誠議員(延岡きずな自民の会)
△農協制度改革
△神楽の歴史調査
△城山整備 他

6月12日



小野正二議員(公明党市議団)
△空き家管理業務の委託
△「カワウ」の漁業被害対策
△富美山通線の路面整備 他



長友幸子議員(社民党市議団)
△城山公園の再整備
△消防南分署設置
△子育て支援 他



平田信広議員(日本共産党)
△九保大の新学部開設
△集团的自衛権解釈変更
△国民健康保険税 他



松田満男議員(延岡きずな自民の会)
△道の駅「北川はゆま」
△文化イベント誘致
△野口記念館 他



議員13名が 一般質問

※質問の一部を掲載します。

市政を問う!!

6月10日質問

九保大新学部学科への支援

【問】九保大を運営する順正学園から、生命医科学部生命医科学科の新設計画に関し、総事業費15億3千430万円の2分の1程度の支援を求め、要望書が提出された。市当局では、9月議会にて具体的な支援方法を示すとのことだが、既に、ある程度の方向性を決めていないとスケジュール的に間に合わないことも危惧される。学園の希望通りとするのか、どの程度支援を行うのか、その場合の財源確保や市民のコンセンサス（合意形成）はどう行うのか。

▲九州保健福祉大学



【答】支援のあり方については、新学部の設置効果や財源など考慮しながら慎重に検討を行う。まちづくり懇談会や広報紙を通じ、市民の皆様にと丁寧な説明を行いたい。

人口減少社会の影響

【問】人口減少や人口構造の変化の到来は、市政の舵取りに大きな影響を及ぼす社会問題である。市政運営に与える影響と施策は。

【答】人口減少問題は、出生や死亡、転入転出に伴い大きく影響を受け、その対策が急務である。定住促進の観点から、雇用の場の確保や子育て支援と併せて、若者呼び込むための施策についても強化したい。

認知症ケア

【問】認知症ケアに効果が期待できる「ユマニチュード」の講習会を開催し、普及啓発や普及促進に取り組む考えは。

【答】本年から、認知症高齢者の状態に応じた適切なサービス提供や関係機関の関わり方などをモデル化した「認知症ケアパス」を作成する。また、認知症ケア「ユマニチュード」を始め、支援技術などについては、引き続き調査研究

し、普及啓発に努めたい。

障害者優先調達推進法

【問】障害者優先調達推進法が施行されたが、調達方針の策定は。

【答】毎年方針を策定しており、昨年度は木製馬脚、花のプランターのリース、公共施設の清掃などの実績がある。今年度は、前年度を上回ることを目標に調達を積極的に図る。

交通安全



▲前向き駐車

【問】公用車を駐車する場合、前向き駐車運動を展開している実施状況は。

【答】公用車の駐車は前向き駐車運動を徹底するとともに、引き続き職員の安全運転意識の向上と公用車運転中の事故防止の推進を徹底したい。



宮崎県離島振興計画

【問】宮崎県離島振興計画で島浦町の人たちが求めていることは。

【答】高齢者の介護、急病人の緊急搬送、離島航路の利便性、子どもたちの修学に関することなどを心配されている。今後とも、離島振興計画の趣旨も十分に踏まえながら、引き続き島浦町の活性化に取り組みたい。



▲島野浦島

津波避難タワーの整備

【問】宮崎市は津波避難タワーを今年度完成させるため、補正予算を組んだが、本市の津波避難タワーの建設予定と進捗状況は。

【答】津波避難タワーは、想定津波到達時間内に避難できる場所のない地域に整備する避難施設である。このような避難の困難な地域を推計し、地域の実情に応じ、本年度、地元の皆様と相談しながら建設予定地を選定し、地質調査や設計を行い、次年度以降、整備に着手したい。

津波避難場所の確保

【問】想定津波到達時間内に避難できる場所がない地域とは。又、その箇所数・地域名・避難場所確保の方法は。

【答】地震発生後12分以内に避難できない地域。対象地域は5箇所の内、須美江と浦城地区は避難路を整備。熊野江地区は熊野江小学校の屋上を活用した避難階段又は新たな避難路の整備。二ツ島・長浜地区は、津波避難タワー等の避難施設の整備を考えている。

まちなか循環バス

【問】市民からの改善要望と今後の取り組みは。

【答】路線延長は、車両の追加等の課題があり困難。運行時間帯の拡大やバス停の増設については、バス事業者と協議していきたい。



▲まちなか循環バス車内の七夕装飾

小中学校の防災教育

【問】「釜石の奇跡」と言われた群馬大学大学院の片田教授の取り組みを研究し、防災教育をさらに充実させては。

【答】避難3原則等を徹底する様、再度強く指導している。

6月11日質問

延岡南道路無料化

【問】料金のかかる高速道路は、生活道路ではない。生活道路の大動脈が一本しかない延岡には、第2の生活道路としての延岡南道路の無料化は。

【答】機会あるたびに、国土交通省や西日本高速道路株式会社に對して、無料化を強く

訴えてきており、昨年度は11回の提言活動を実施している。

公契約条例の制定

【問】正社員と非正規社員の賃金格差は著しく広がっている。労働者の適正な賃金を守るため、公契約条例制定の考えは。

【答】低価格入札を防止するため、平成25年度からは、建設関連業務委託についても最低制限価格を導入し、さらに本年度からは、建設工事の最低制限価格を、予定金額の概ね90%程度に引き上げた。公契約条例制定については、入札制度改革の改善効果を十分に検証し、先行自治体の状況を注視していく。

企業誘致の現状と優遇措置

【問】企業誘致は、人口減少の歯止め策として最重要課題と考える。企業誘致の現状、そして、立地誘致を促進するため、優遇制度の見直しも必要では。

【答】企業誘致の優遇制度の充実を図ることは重要であると認識している。県との連携も必要だが、企業ニーズに応じた優遇制度を設計し、企業立地支援体制の充実を図る。

スポーツ施設整備

【問】県が2巡目国体の招致に向け動き始めた。国体開催は、スポーツ施設の整備、充実には大きなチャンス。国体招致を視野に入れた整備計画の策定は。

【答】2巡目国体開催は、早ければ12年後と聞いている。本市の第2次アスリートタウンのべおかスポーツ振興計画策定の中で検討する。

島浦町振興

【問】下宿代等の費用負担を考え、やむなく島を出た家族がいると聞く。このままでは人口流出の要因になると危惧するが、支援策は。

【答】中山間地域含めて、市内の高校で、寮や下宿から通学している高校生は約60名いる。今後、支援や活用できる制度、事業について協議し、来年度の実施に向けて準備を進めたい。

友内橋の架け替え

【問】生活道路としての利便性向上や避難道確保の点で期待され、一刻も早い着工が望まれるが、架け替えの事業スケジュールは。



▲完成から80年余り経過した友内橋(無鹿町)

【答】新規事業としての認可や予算要求を国・県と本年度中に協議し、来年度からの早期事業着手を目指したい。

鹿児島市との交流

【問】西南の役と西郷隆盛縁にした、鹿児島市との都市間交流の考えは。

【答】今後とも機運を高めていくため、ゆかりのある団体を始めとした関係者の皆様と連携を図りながら、鹿児島市との更なる交流促進に努めたい。

農協制度改革

【問】事業分割は地元総合農協に大きく影響すると考えるが、農業振興対策は。

【答】JA延岡は、総合的な事業を展開することで、中山間地域を含めた地域の農業と暮

らしを支えている。農協と市が車の両輪となり、「将来のあるべき姿」を創造しながら農業振興の効果的な施策を講じたい。

神楽の歴史調査

【問】神楽保存会の歴史調査の支援は。

【答】これまでも、古文書の解説や歴史資料の提供を行っている。文化庁の補助事業も採択され、引き続き、様々な支援をしていく。



▲鹿児島市からの観光客(左:北川陵墓参考地、右:西郷隆盛宿陣跡資料館)

城山整備

【問】城山全体の石垣の「雑草取り市民イベント」実施の可能性は。

【答】安全面を考慮すると、現時点では困難である。これをヒントに別の形で、城山を愛する市民協働作業ができないか検討する。

6月12日質問

空き家管理業務の委託

【問】ふじみ野市では、シルバー人材センターが、空き家の管理を行う「ふじみ野市空き家管理業務提携事業」を開始した。本市でも導入しては。

【答】導入自治体の実績や問題点等の情報を得ながら、本市の対策の参考にしたい。

「カワウ」の漁業被害対策

【問】カワウがアユ・ウグイ等を捕食することで、漁業への影響が大きくなっているとの声を聞く。本市の被害対策は。

【答】生態及び分布状況の実態調査を計画。内水面漁協や猟友会による捕獲や追い払いを実施したい。

富美山通線の路面整備

【問】昨年の部分的な仮復旧後、1年以上が経過し、段差等も生じている。早急な路面整備は。

【答】当区間は将来、県が管理する「県道稲葉崎平原線」として移管する予定がある。全面的な舗装の打ち替えの時期を検討したい。

九保大の新学期開設

【問】九保大の新学期開設では産学官の連携がされていない。産の協力を企業にも要請すべきでは。

【答】産学官の連携の枠組みの中で、話し合いの場を持てればよいと考えている。

集团的自衛権解釈変更

【問】集团的自衛権解釈変更についての見解は。

【答】解釈変更については、国政の場や国民の中での幅広い議論を経たうえで、慎重に行っていくべきである。

国民健康保険税

【問】国保税は、市民の負担感が大きい。今年も据え置きはされたが、引き下げはできないのか。

【答】平成25年度決算では、保険給付が増大し、基金残高

が4億円になるなど、運営が一段と厳しくなっている。今年は税率を据え置くが、基金の大部分を投入するため、税率の引き下げは困難な状況である。

城山公園の再整備

【問】厳しい財政状況を考慮すると、今ある延岡の魅力を発掘し伝えることこそ大事である。一般市民を交えて議論すべきと考えるが。

【答】庁内に調整会議を設置し、城山の樹木を伐採した場合の石垣の見え方や、三階櫓があつた場所の地盤などの確認作業を行う。また、今後設置予定の検討委員会や市民の意見を踏まえて総合的に判断をしていく。

消防南分署設置

【問】地元住民の高齢化とともに、救急車配備の要望が多くある。南出張所の老朽化も進んでいるが、南分署の早急な設置は。

【答】3年前から救急出動件数は5千件を超え、その約半数が南部地域で、現場到着まで20分近くかかる地域もある。南部地域の救急車の配備は、救命率の向上に効果があると考えており、消防としてはなるべく早く南分署の設置に着手したいと考えている。



道の駅「北川はゆま」

【問】道の駅「北川はゆま」の機能的施設の整備充実は。

【答】室内レイアウトの変更やテイクアウトコーナーの設置、レジシステムを更新するなど、利用者の利便性向上にも努めている。今後も、施設の機能強化やサービス向上に努め、利用者に愛される施設にしたい。



▲北川はゆま

文化イベント誘致

【問】エンジン01文化戦略会議オープンカレッジの誘致は。

【答】同イベントは、一流文化人が地方都市に集結するイベントである。事務局に働きかけ、受け入れ態勢づくりの協議を進める。

野口記念館

【問】野口記念館の建て替えは。

【答】老朽化している現状や、本市の文化活動の拠点として重要な施設と認識している。市民や関係者の皆様のご意見を踏まえ、検討を進めていく。

用語解説

【注1】ユマニチュード

フランスで考案された認知症ケアの方法。見る、話しかける、触れる、立つという4つの方法が柱となっている。認知症の人の人格を大切にケアすることで、本人も介護者も負担が軽くなると言われている。

【注2】

障害者優先調達推進法

障害者就労施設で就労する障害者や在宅で就業する障害者の経済面の自立を進めるため、国や地方公共団体、独立行政法人などの公機関が、物品やサービスを調達する際、障害者就労施設等から優先的・積極的に購入することを推進するために制定された。

【注3】

避難3原則

群馬大学大学院片田敏孝教授が説いた避難時における原則のこと。災害発生時の避難においては「想定にとらわれるな」「最善を尽くせ」「率先避難者たれ」という3つの原則を説いている。

【注4】

エンジン01文化戦略会議

各分野の表現者・思考者たちが日本文化のさらなる深まりと広がりを目指すに参集したボランティア集団のこと。

全国市議会議長会表彰

5月28日に東京都で開催された第90回全国市議会議長会定期総会において、長年にわたり地方自治の進展に寄与した功績により、平田信広議員が15年勤続議員表彰、河野治満議員が10年勤続議員表彰を受けました。

6月定例会開会日に、議場で表彰状伝達・感謝状贈呈が行われ、佐藤勉議長、首藤正治市長からそれぞれ祝辞が述べられ、代表して平田信広議員が謝辞を述べました。

左から
平田信広議員、河野治満議員



5月臨時会報告

5月8日に第20回臨時議会が開かれました。今回は、専決処分などの議案3件が審議され、いずれも原案どおり可決・承認し、2件の報告を受けました。また、副議長の選挙や、常任委員会委員、議会運営委員会委員の選任なども行われました。

【審議された議案等】

議案

- ◆平成26年度 延岡市一般会計補正予算
- ◆専決処分の承認（延岡市税条例の一部改正）
- ◆監査委員の選任（上田美利氏）

報告

- ◆専決処分の報告
（負傷事故に伴う損害賠償の額の決定）
- ◆専決処分の報告
（車両損傷事故に伴う和解及び損害賠償の額の決定）

就任挨拶

副議長

太田 龍

東九州自動車道が宮崎まで開通し本市も新しい時代に入ったと実感しています。



私たちはこの大きな変化を的確に捉えて、多種多様な思いや意見として、議会の場で市長や当局と議論することが重要と考えています。

議会は昨年、議会基本条例を制定し、定例会後に各地域に出向き議会報告会を開いてきました。議会の仕組みや議案等を説明し、参加者との意見交換も実施しています。今後も開かれた緊張感のある議会になるように佐藤議長を補佐しながら取り組んでいきます。市民の皆様の一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。



平成26年度の議会の構成

議長 佐藤 勉

副議長 太田 龍

監査委員 上田美利

議会運営委員会

委員長	佐藤 裕臣
副委員長	藤友 幸子
委員	下田 英樹
委員	三上 毅
委員	本部 仁俊
委員	内田 理佐
委員	甲斐 正幸
委員	高木 益夫

総務財政委員会

委員長	葛城 隆信
副委員長	佐藤 裕臣
委員	長友 幸子
委員	西原 茂樹
委員	河野 治満
委員	熊本 貞司
委員	上田 美利

都市建設委員会

委員長	早瀬 賢一
副委員長	高木 益夫
委員	下田 英樹
委員	佐藤 大志
委員	佐藤 誠
委員	平田 信広

経済環境委員会

委員長	本部 仁俊
副委員長	白石 良盛
委員	小野 正二
委員	甲斐 正幸
委員	矢野 戦一郎
委員	中城 あかね
委員	稲田 雅之

福祉教育委員会

委員長	松田 満男
副委員長	三上 毅
委員	太田 龍
委員	上杉 泰洋
委員	内田 理佐
委員	松田 和己
委員	稲田 和利

広報・広聴特別委員会

委員長	内田 理佐
副委員長	下田 英樹
委員	長友 幸子
委員	早瀬 賢一
委員	三上 毅
委員	白石 良盛
委員	上杉 泰洋
委員	甲斐 正幸

議会のあり方検討特別委員会

委員長	稲田 雅之
副委員長	小野 正二
委員	佐藤 大志
委員	河野 治満
委員	松田 和己
委員	高木 益夫
委員	平田 信広
委員	熊本 貞司
委員	佐藤 裕臣

新体制で頑張ります!!



マスコミでは、地方の人口減少に関することが話題になりました。今回の議会でも同様の問題が一般質問で取り上げられました。

特に地方では、人口流出や出生数の減少による影響が大きいとされています。

一方で、人口構造の変化と言う意味では、高齢社会にも目を向けなければなりません。延岡市では「健康長寿のまちづくり」を推進しています。畑仕事をするのと長生きをすると言われるように、健康長寿の為に必要なのは、貯金より貯筋なのだそうです。例えばゴルフクラブを蹴に持ち替えるくらいの気持ちで、健康長寿を目指してみませんか？

編集後記